

# 第35号

令和4年12月

発行者 行方市農業委員会編集者 広報委員会 〒311-1792 茨城県行方市山田2564-10 行方市役所北浦庁舎 TEL 0291-35-2111



# 主な内容

- ○研修会報告
- ○市長へ要望書提出
- ○農業者向けお知らせ
- ○農業委員活動報告

10月中旬、農業振興センターにて麻生幼稚園、玉造幼稚園、北浦幼稚園の園児と保護者による食農教育事業が行われました。野菜収穫作業やさつまいも掘り、コスモス摘みを体験し、珍しい野菜や大きなお芋、綺麗なお花がたくさんとれて大喜びでした。この後、行方市産の焼き芋が振る舞われ、笑顔が溢れていました。

ご協力いただきました市内農業団体の紅、行方市農村女性地域社会活性化推進連絡会、虹の会の皆さん、ありがとうございました。

農地の売買・貸借・転用などの農地法申請のメ切は毎月10日です

# 農業委員会全体視察研修会報告(令和4年11月7日)

農業委員・農地利用最適化推進委員参加のなか、茨城県市町村会館にて茨城県農業会議職員の方々に講師を務めていただき、行方市農業委員会視察研修会を行いました。内容は「地域計画の目標地図素案作り」、「農業者年金」、「情報提供の推進」についてでした。

伝えるための組織紙であるとの説明がありました。



まず地域計画の策定ですが、農業経営基盤強化促進法の一部が改正されるなか、今後基幹従事者の高齢化や人口減少の本格化により、農業者の減少や耕作放棄地が拡大し地域の農地が適切に利用されなくなる恐れがあります。5年後、10年後の地域農業の在り方を考えなければなりません。それには農地所有者等の今後の農地利用意向等を把握し、地域ごとに協議が必要となるため、関係機関の役割分担を明確化し、協力して進めてほしいとのことでした。次に農業者年金については、税制面の優遇措置、国庫補助等のメリットがあるとの説明がありました。情報提供活動の推進については、全国農業新聞は農業委員会組織の活動や農政、農業技術、経営等に関する様々な情報を農業者や地域住民に

最後になりましたが、耕作が困難になる前に各地区の農業委員・農地利用最適化推進委員にご相談お願いいたします。 (椎名 勇 会長代理 記)

# 関東ブロック女性農業委員等研修会に参加しました

関東ブロック女性農業委員等研修会が 11 月 9 日に栃木県宇都宮市で開催され、関東各県から女性農業委員ほか 300 人の方々と参加してきました。

農地利用の最適化が重要視されているなか、農業の重要な担い手である女性農業者の意見を反映させるためにも、早期に女性農業委員の30%の登用が目標に掲げられています。こうしたことから、女性農業委員が一堂に会し、女性農業者の役割や実践活動について学ぶことを目的に開催されたものです。研修では、「持続可能な社会を実現するための女性農業者の役割」と題し、宇都宮大学教授西山先生の講演、栃木県大田原市の女性農業委員で結成された「チームあゆみ」から取り組み事例の発表がありました。

今回の研修で、各地の女性農業委員が女性ならではの視点から活動し、活躍していることを改めて感じました。農業委員として2年目になりましたが、地域の皆さん、関係機関の皆さんのご指導をいただきながら行方市の農業に尽くして参りたいと思います。 (近藤 芳子 委員 記)

# 市長に「農業施策に関する要望書」を提出

11月1日、行方市農業委員会から市長に「令和5年度行方市農業施策に関する要望書」を提出しました。要望書は、地域の農業者が抱える課題の解決につながる農業施策が展開されるよう、毎年提出しているものです。

主な項目として、「担い手への農地利用の集積・集約化に関すること」、「遊休農地の発生防止・解消に関すること」、「経営所得安定対策に関すること」、「農業者の育成・支援について」、「農業委員会体制整備について」、「農業経営の充実に資する施策等について」といった、行方の農業を守り、さらなる発展を目指すために必要な施策の改善などを要望としてまとめました。



## 農地の適正な管理について(お願い)

耕作していない農地は雑草や雑木が繁茂し、病害虫の発生、 花粉や種子の飛散または不法投棄や火災の要因になるなど、 周辺農地に大変迷惑をかけることになります。農地を所有す る方は、農地の作付けをしない場合でも草刈り、枝払いを行 うなどの適切な自己管理をお願いします。

耕作するのが難しい方や後継者がなく将来の農地の維持管 理に不安のある方は、地域の農業委員や農地利用最適化推進 委員にご相談ください。

## 農地パトロールを実施しました

7月15日から8月2日にかけて、市 内全域の畑について、農地パトロールを 実施し、遊休農地の現況確認をしました。

農地が荒廃すると周辺の方々に迷惑を かけてしまいます。農地の管理や利用に ついて考えていただくことが大切です。 ご理解、ご協力をよろしくお願いいたし ます。

# 許可だけでは変わりません

農業委員会にて農地法の許可を受けることで、自動的に登記簿上の所有者や地目が変更されると思われて いる方がいるようですが、法務局で登記手続きをしないと変更されません。

農地法第3条による所有権移転の許可を受けた方や、農地法第4条・第5条により農地転用や所有権移転 の許可を受け、目的どおりに転用が完了している方で、地目変更登記や所有権移転登記がお済で無い方は、 法務局にて登記手続きをしてください。

なお、登記手続きには農業委員会から交付された許可書の添付が必要となります。

# 行方市農業資材等高騰緊急対策事業のご案内

令和4年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金

### O交付対象者

次の全てに該当する、生産物等を販売する農業者、農業生産法人、農事組合法人又は漁業者。

- ・市内に住所又は本拠を有すること
- ・市税等の滞納がないこと
- ・令和4年の時点で農業又は漁業を営んでおり、令和5年以降も継続する意思があること

### 〇交付内容

・令和3年又は令和4年のうち1年間における交付対象経費(燃料費・肥料費・飼料費・諸材料費・動力 光熱費) の合計額が50万円を超えた場合において、一律に5万円を交付します (※交付金の交付は、1交付対象者につき1回限り)

### 〇申請書類

- ·交付申請書兼請求書(様式第1号)
- ・令和3年申告書のうち対象経費の額が分かるもの又は 令和4年中における対象経費の支払の分かるもの(領収書等)
- ・振込先口座が確認できる書類(通帳の写し等)



## 〇申請方法

- ・行方市役所北浦庁舎 農林水産課まで必要書類・印鑑を持参の上、申請書にご記入ください
- ・行方市ホームページから電子申請もできます

### 〇申請期限

・令和5年2月28日(火)まで

<問い合わせ先>行方市役所農林水産課(北浦庁舎) TEL 0291-35-2111

# 農業委員会活動報告

6月27日 第6回総会、農政部会、役員会

> 28日 農業振興地域整備促進協議会

30 日 茨城県農業会議通常総会

茨城県農政活動推進本部代議員総会

7月 6日 いばらき農業委員会女性協議会役員会

14日 新任農業委員・農地利用最適化推進委員研修会

15日 農地パトロール (麻生・行方・太田地区)

19日 農地パトロール (大和・要地区)

20日 農地パトロール (津澄・要・小高地区)

21日 農地パトロール (武田地区)

22日 農地パトロール (玉川・手賀・玉造地区)

25日 第7回総会

26日 農地パトロール(立花地区)

28日 市長へ要望書提出

8月 2日 農地パトロール (現原地区)

24 日 農業者年金加入推進特別研修会

26日 第8回総会

9月 5日 いばらき農業委員会女性協議会第18回定例総会

26日 第9回総会、農政部会

27 日 農業者年金加入推進個別訪問

28日 令和5年度農業施策に対する県知事要望

10月17日 令和4年度市町村農業委員会会長・事務局長会議

21 日 農業者年金加入推進特別会議

25 日 第10回総会、広報委員会

27日 いばらき農業委員会女性協議会役員会

農業振興地域整備促進協議会

11月 1日 市長へ農業施策に関する要望書提出

7日 行方市農業委員会全体視察研修

9日 令和4年度関東ブロック女性農業委員等研修会

25 日 第 11 回総会

農業委員会行方地域協議会研修会

## 事業予定

23 日 第 12 回総会



### 加入要件

- ○国民年金第1号被保険者の方
- ○年間 60 日以上農業に従事の方
- 60 歳未満の方

- 保険料は全額社会保険料控除の対象
- ・35 歳未満で一定の要件を満たす方は、 最大1万円の補助

※詳しくは、農業委員会事務局または JA なめが たしおさい各支店までお問い合わせください。

農家の経営とくらしに 役立つ情報が満載!

農業を取り巻く情報を、わかりやすく的確に お伝えする全国農業新聞をおすすめします。

●発行日 毎週金曜日(月4回)

●購読料 月額700円

(農協・銀行口座振替可)

●申 込 農業委員会事務局または お近くの農業委員まで

## デジタルブック配信を開始しました

- ・ブラウザまたはアプリをインストールするこ とで、お手持ちのスマホやタブレットで農委 だよりの記事が無料で読めます
- ・多言語対応・音声読み上げもできます(音 声読み上げには無料アプリ「カタポケ」 の インストールが必要です。)
- ※デジタルブックの配信は発行日の 10 日後 となります。



きます



無料アプリ「カタポケ」 このアイコンが目印です

12月 1日 全国農業委員会会長代表者集会

横古平根瀬渡塚崎 忠武 和 美文実枝

無断転載

複製等禁止

委委副委

、広報委員 横瀬 忠美

しての役割であると域 農業に関 成長していくため、 野菜を届ける農業産地として、 しいものがあります ただければ幸いです この お近れ ように、 くの委員までお気軽 へ届けることも農業委員会と 成して困ら 農業を取り巻く状況は りごとがあり 感じます 地域 が、 都市に 0 の農業者の ŧ 相談 今後 新鮮 記

の実習生等も、E 農業分野において ワクチン接種も進 行により I減りに 況は収束する気配がありませんクチン接種も進んでいますが、 えてきました。 口 立冬も過ぎ、 アのウクライナ侵攻 物価の 冬の 少なくなって 日 円安による手 l ても資材、 高騰が続 また、 てい 本に来る魅 気配を感じる日 います。、肥彩 新型 や円安の てい 小取り 料、 11 ーロナ ると ます。 燃料 [から 0 額 聞 のが  $\mathcal{O}$ 



